

(別紙5)

整理番号 2018P-127  
補助事業名 平成30年度 障害のある人が幸せに暮らせる社会を創る活動 補助事業  
補助事業者名 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

【巡回療育相談】

医師・看護師・専門指導員等療育の専門家で療育相談班を編成し、在宅で生活をしている重症心身障害児(者)・家族の療育や相談に応じる。様々な職種で療育相談班を編成することにより、障害や病気や療育の事だけでなく、日常生活上の幅広い悩みに対し相談に応じ、保護者の不安解消につなげる。また、障害福祉制度に関して正確で新しい情報を提供し、重症心身障害児(者)の生活がより豊かになるように支援する。

【集団指導】

医師・看護師・専門指導員・補助員・ボランティア同行のもと、重症心身障害児(者)とその保護者に1泊2日の集団指導を実施する。保護者にはほかの参加者との交流や情報交換、講習会による学習の機会を与え、更には普段できないリフレッシュを図る。重症心身障害児(者)には様々なプログラム体験の機会やスタッフやボランティアとの交流を通し社会性を広げる機会を与える。これにより在宅で生活する重症心身障害児(者)とその保護者の将来への希望と、地域で生きる力の獲得を図る。

(2) 実施内容

<http://www.normanet.ne.jp/~ww100092/hojyojigyoku29.html>

【巡回療育相談】

医師・看護師・専門指導員・地域行政の担当職員及び当会から派遣したケースワーカーで巡回療育相談班を編成し、実施地にて心身障害児(者)及びその家庭に対する診察及び療育に関する相談に応じ指導した。

実施地は、島根県、福島県、愛媛県(東中予地区)、愛媛県(南予地区)、熊本県の5地区。

家庭訪問

会場形式



(別紙5)

**【集団指導】**

重い障害のために外出の機会が非常に少ない重症児(者)家庭を対象に1泊2日の集団指導療育キャンプを行った。

併せて、医師等の専門職による講習会や保護者同士の交流会など行った。

実施地は、栃木県、宮城県、岡山県、青森県、千葉県、愛媛県、沖縄県の7地区。

集合写真

レクリエーション



予想される事業実施効果

**【巡回療育相談】**

医療・介護スタッフ・親等からなる相談班を編成し相談・診療に応じているほか、現地の行政関係者にも可能な限り参加いただいている。行政関係機関であっても重症児(者)の理解が低い地域も多く、家族の抱えている問題・不安感や地域における課題を直接訴えることができた。地域における新たな制度の創設にもつながっており、引き続き行政の理解を得ながら、事業を進めていきたい。

**【集団指導】**

2020東京オリンピック・パラリンピックを契機に国としてもバリアフリー化が推進されていることと合わせ、本事業に関わっていただいた事業者(ホテル・バス会社・旅行会社)などの関係者一人ひとりに、重症児(者)を知ってもらう機会にもなっており、身近な地域から心とインフラのバリアフリー化を進める一助になっている。

(別紙5)

3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

なし

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人全国重症心身障害児(者)を守る会

(シャカイフクシホウジンゼンコクジュウショウシンシンショウガイ  
ジ(シャ)ヲマモルカイ)

住 所： 〒154-0005

東京都世田谷区三宿2-30-9

代 表 者： 理事長 倉田 清子(クラタ キヨコ)

担 当 部 署： 事務局(ジムキョク)

担 当 者 名： 山本 一郎(ヤマモト イチロウ)

電 話 番 号： 03-3413-6781

F A X： 03-3413-6919

E - m a i l： [mamorukai@msi.biglobe.ne.jp](mailto:mamorukai@msi.biglobe.ne.jp)

U R L： <http://www.normanet.ne.jp/~ww100092/>